



うす ま がわ えん せん や なみ
66 巴波川沿川家並

栃木県 栃木市

地域団体から成る「計画策定検討委員会」で整備計画を検討。栃木市のシンボル地区として整備。



栃木市の巴波川は、古くは水運により江戸を結ぶ社会・経済・文化の大動脈であり、また近年は、貴重な空間を残す都市河川として市民に親しまれている。

周辺には往時をしのばせる蔵屋敷など歴史的建造物が多く残され、まちのシンボル地区として整備が進められており、多くの観光客が訪れ、また市民の憩いの場となっている。

地区の整備にあたっては、「計画策定検討委員会」の検討を経て往時をしのばせる景観の再現を図るためのガス灯風街灯の設置、地場産業の粘土瓦を使用した遊歩道の整備等が行われ、さらに河川浄化を図るため、支流の本流接点部にはせせらぎがつけられている。

また今後、親水小公園の整備が予定されるなど、伝統的な景観の整備に向けて、住民と行政とが一体となった努力がなされている。

データボード

■所在地

栃木県栃木市

■応募者

栃木市役所

☎0282-22-3535